

防衛相初の戦没者追悼式欠席

稲田大臣ジブチ訪問に緊急性なし



国会で涙

国会答弁中に大臣が嗚咽とは……。きのう(30日)の衆院予算委員会で民進党の辻元清美議員の追及に、稲田朋美防衛相が涙ぐむ一幕があった。

とを問題視。歴代防衛相として初めて8月15日の全国戦没者追悼式を欠席したと指摘した。

辻元が「あなたはいつ

も、国のために命をささげた方に感謝しないとい

「大変残念……」と言葉を詰まらせた。

「国会で泣くくらいなら、最初からジブチに行かなければいいのです。自衛隊はジブチを拠点にソマリア沖アデン湾で海賊対処活動を展開中ですが、アデン湾の海賊事案は年々減り続け、昨年はずいぶん減った。今年上半期も1件

辻元は、8月中旬に「靖国神社参拝を回避するた

め」稲田氏が「アフリカ東部ジブチを慌てて訪問したこ

「国会で泣くくらいなら、最初からジブチに行かなければいいのです。自衛隊はジブチを拠点にソマリア沖アデン湾で海賊対処活動を展開中ですが、アデン湾の海賊事案は年々減り続け、昨年はずいぶん減った。今年上半期も1件

のみ。追悼式を欠席するほどの緊急性が今回の訪問にあったのかは疑わしい」(野党関係者)

現職の防衛相が終戦記念日に靖国参拝を強行したら、中韓両国の反発は確実。参拝を見送れば、自分を支える右派の失望を招くことになる。どちらの批判も避けたいがため、海外逃亡が改め

ほど、とことん打たれ弱い女性である。